

FUKUSHI meets!

2018年新卒向け 福祉就職フェア@OSAKA

開催結果まとめ



アナタとワタシのフクシのアシタ

FACE to FUKUSHI

1. FUKUSHI就職フェアとは

◎ 福祉系大学生と福祉法人の新たな出会いの窓口に

- 2014年度にFUKUSHIビッグバン！と銘打って、大阪で福祉法人の紹介パネル展 + 合同説明会を開催したことから活動が始まった。
- 2015年度からは東京で開催。合同説明会形式で、全国から出展法人を集めて開催。
- 仕事のリアルを知るために、学生と福祉法人の「対話」を大切にしている。スーツ禁止、カフェのような設えで、会場全体で対話しやすい空気づくりをしている。
- 2016年度、春からは大阪で開催。

◎ 2017年3月で5回目を迎える。毎年夏と春に開催

- 2014年度：2014年6月20日～7月26日
- 2015年度：2015年8月2日（日）、2016年3月21日（月）
- 2016年度：2016年7月3日（日）



2. 概要

日程	2017年3月20日(月・祝) 12:00-18:00
会場	グランフロント大阪 ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB
参加対象者	福祉の就職を考えている大学生・専門学校生
出展法人数	25法人
出展法人の特徴	全国各地からF2Fが厳選した、オモシロイ福祉法人
当日のプログラム	12:00-12:30 オープニングトーク 12:30-13:30 出展法人リレープレゼン 13:30-18:00 ブース型会社説明会 ・先輩職員トークショー ・地域出展トークショー ・就活生交流ワークショップ ・FUKUSHI MARKET
フェアの特徴	1. 全国最先端の福祉法人と出会える！ 2. じっくりと福祉の話ができる！ 3. 多彩なプログラムで就職活動を楽しめる！ + α 福祉法人からのお土産をプレゼント！

3. 広報媒体

➤ チラシ・ポスター



➤ WEBサイト



4. 出展法人－概要

出展法人数	25法人
ブース訪問数	35.8名
満足度	91.96点（／100点）

● 出展法人の抱えている課題

➤ 法人運営

- ・ SNSの活用
- ・ 若手リクルーターの育成

➤ 人材採用

- ・ 新卒採用
- ・ 意識の高い学生との出会いの場
- ・ 中途採用にも力を入れていきたい
- ・ 早期離職の防止

➤ 広報

- ・ 魅力的な法人説明
- ・ パンフレットの内容
- ・ 高齢者介護への興味の持たせ方
- ・ 福祉学部以外へのアプローチの仕方

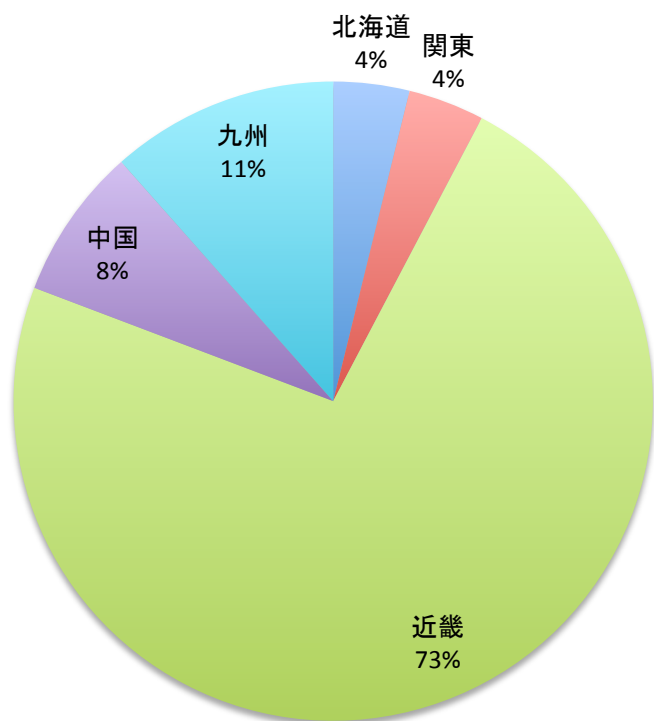
● フェアの感想

- 運営・出展法人・学生ともいずれのサイドも熱量が高くてよかった。
- 他の法人とつながりができ、皆と手をつないで福祉を盛り上げようという空気を感じられたのが良かった。これからもこのつながりを持ち続けたいと思った。
- 会場の学生コンシェルジュも気持ちよく対応してもらえた。普段の学生とFACE to FUKUSHIの関係の良さを垣間見た感じがした。

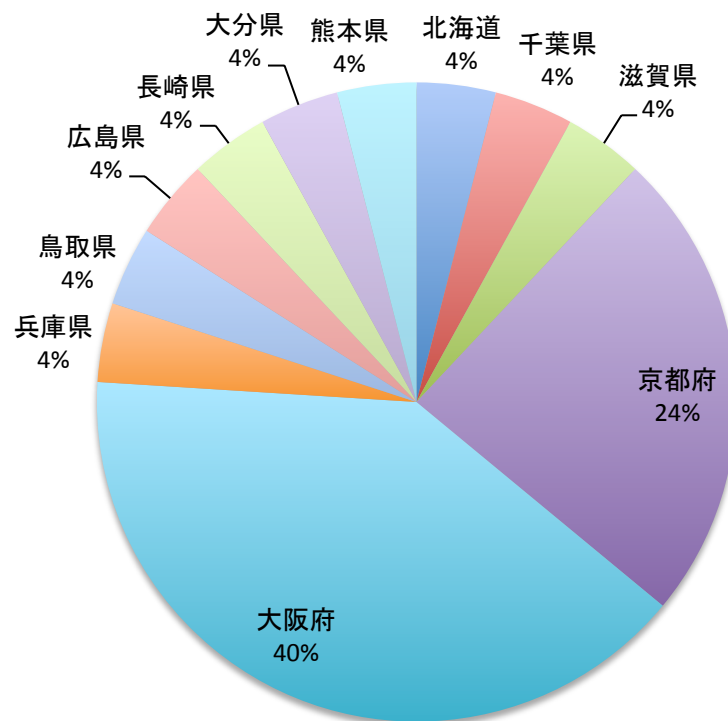
4. 出展法人－地方・都道府県別

- 近畿地方が7割を占めており、その中でも、大阪府と京都府が6割を占めていた。
- 学生アンケートでは、兵庫県や地方法人の出展を希望する声が多かった。

地方別



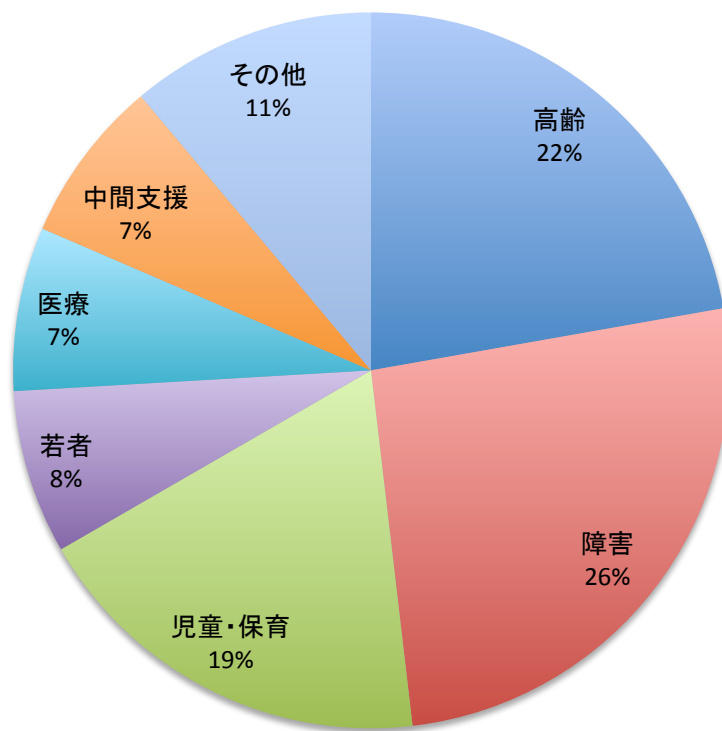
都道府県別



4. 出展法人－事業分野

- 高齢分野、障害分野、児童分野がそれぞれ2割を占めていた。
- 学生アンケートでは、医療分野の出展を希望する声があった。

事業分野(複数実施あり)



5. 参加学生－概要

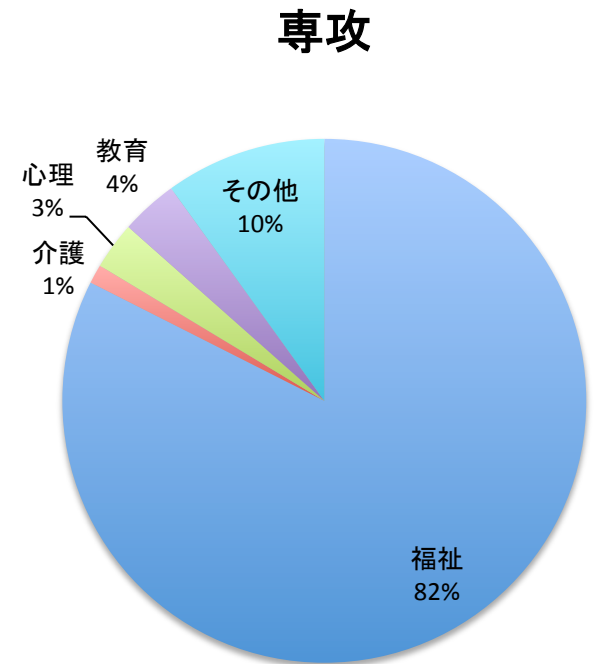
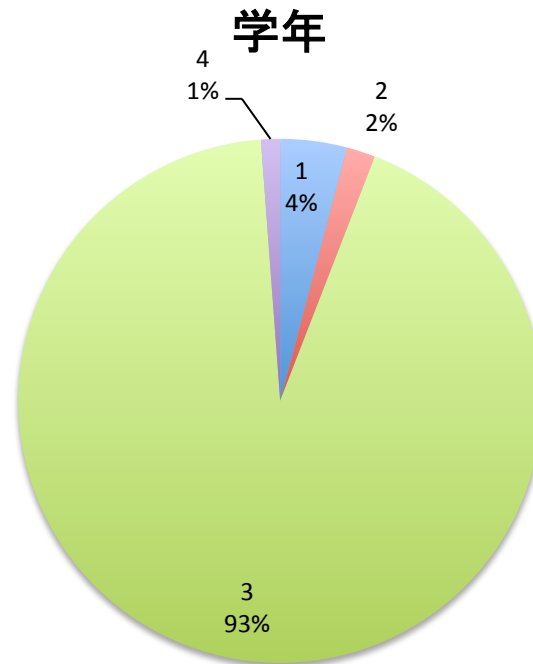
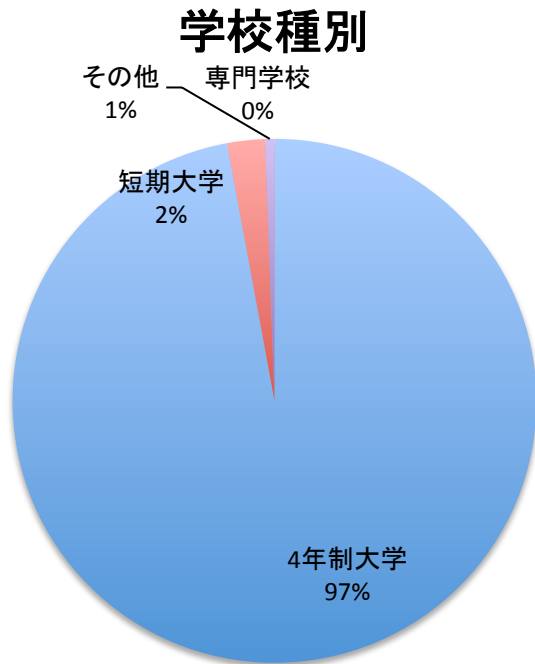
参加人数	235名
ブース訪問数	4.23法人
満足度	83.45 点（／100点）

● 参加学生の声（抜粋）

- とても工夫されている就職フェアで、魅力的だった。
- 最初のオープニングトークやリレートークで楽しくお話が聞くことができ、一度にたくさんの法人を知ることができた。
- 自分がどういう職場で働きたいのか、もう少し自分の中で固めておく必要性を感じた。
- ブースごとに説明・滞在時間を統一して、より多くのブースを回りたい。
- ブースの説明の際、施設の内容だけでなく、何を行っているのかや目的を聞きたかった。
- 質疑応答をしっかりと提供してくれるブースもあったが、パンフレットを見せて説明だけ行うブースもあった。質問できる時間がほしかった。

5. 参加学生－学校・学年・専攻（アンケート結果より）

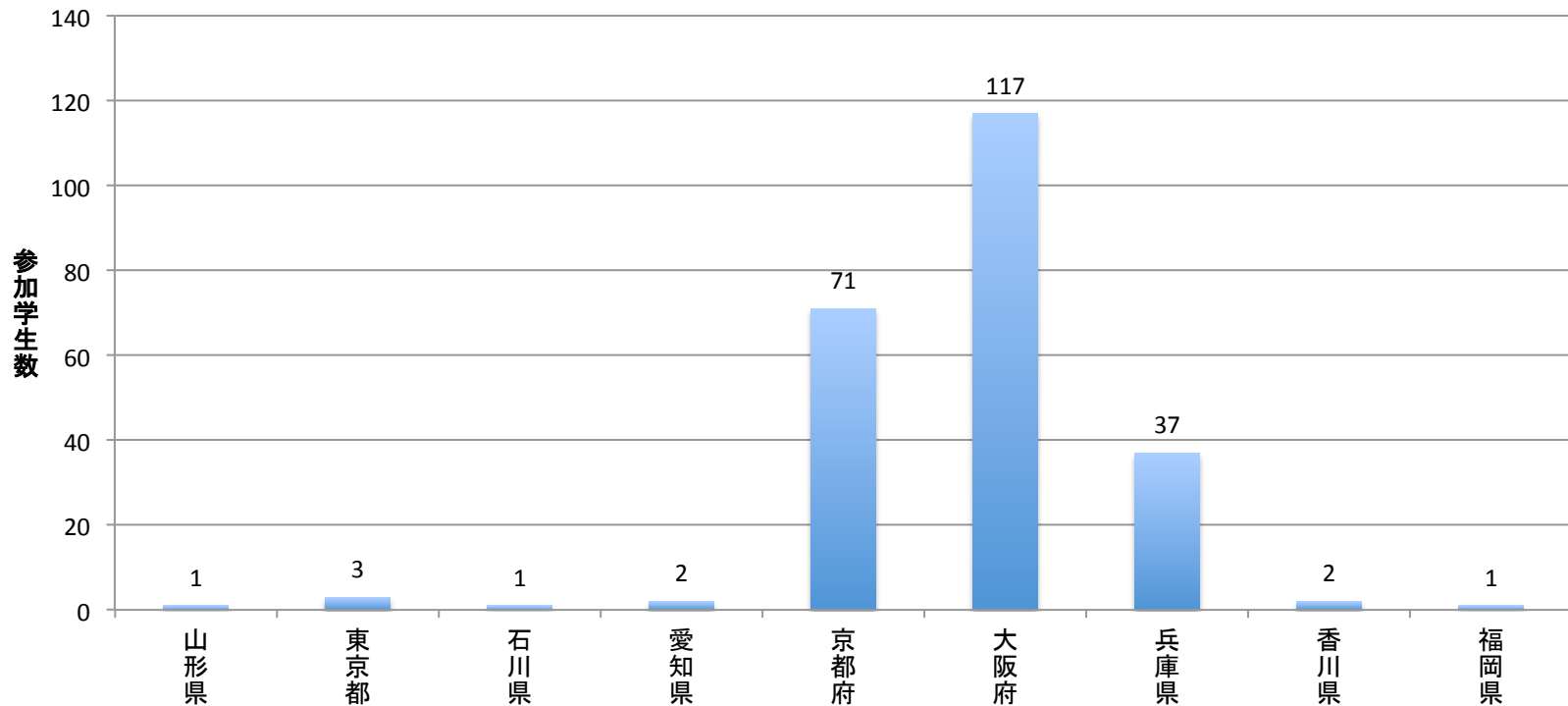
- 参加学生のうち、4年制大学が9割を占めていた。
- 3年生(新4年生)が9割を占めていた。
- 福祉専攻の学生が8割を占めていた。



5. 参加学生－大学所在地別

- 関西地方の大学の学生が大半を占めていた。
- 少数ではあるが、遠方の大学の学生もいた。

大学所在地別 参加学生数

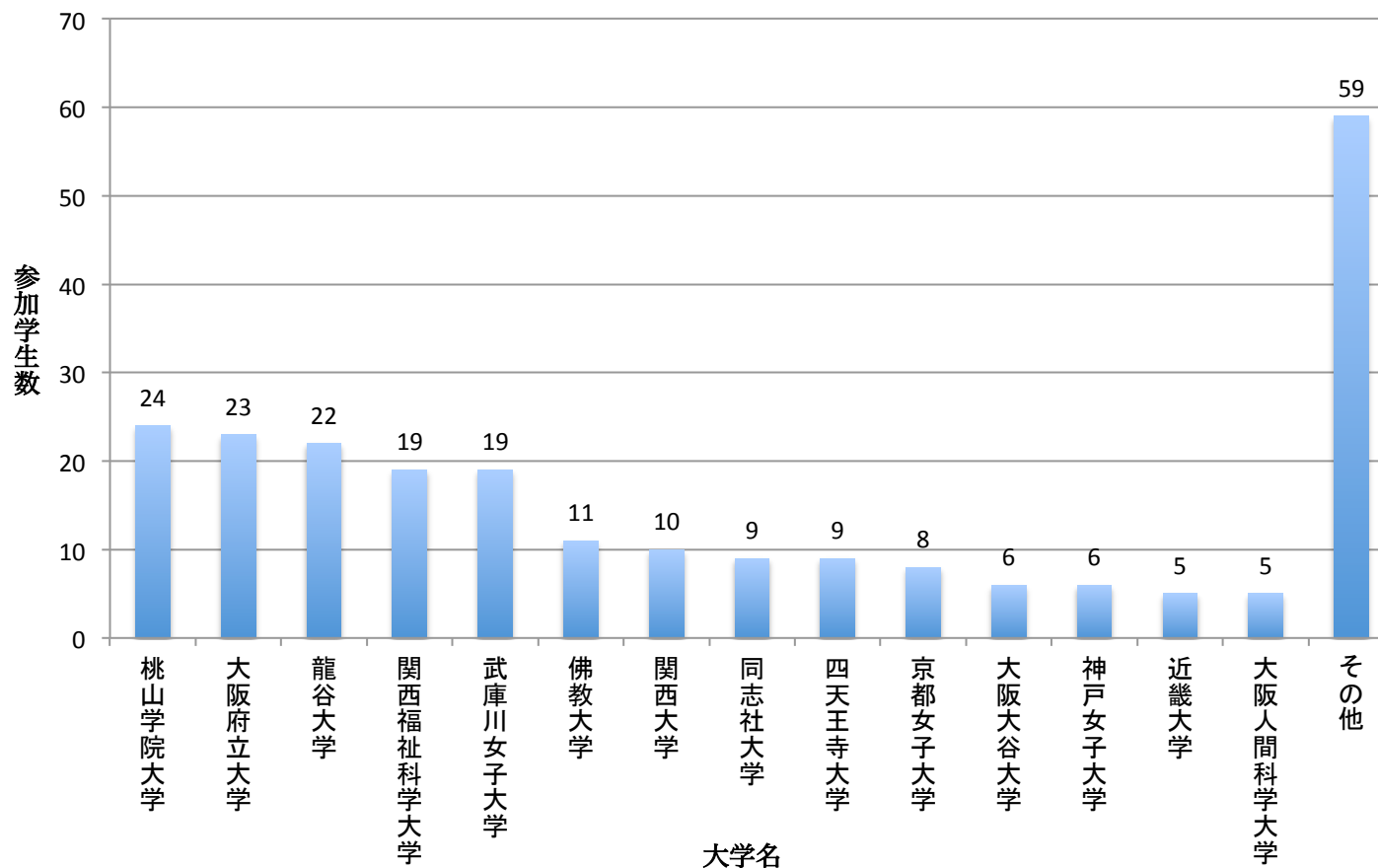


大学所在地 (北から順番)

5. 参加学生－大学別

- 桃山学院大学、大阪府立大学、龍谷大学、関西福祉科学大学、武庫川女子大学が多く、それぞれ20名ほど参加していた。

大学別 参加学生数



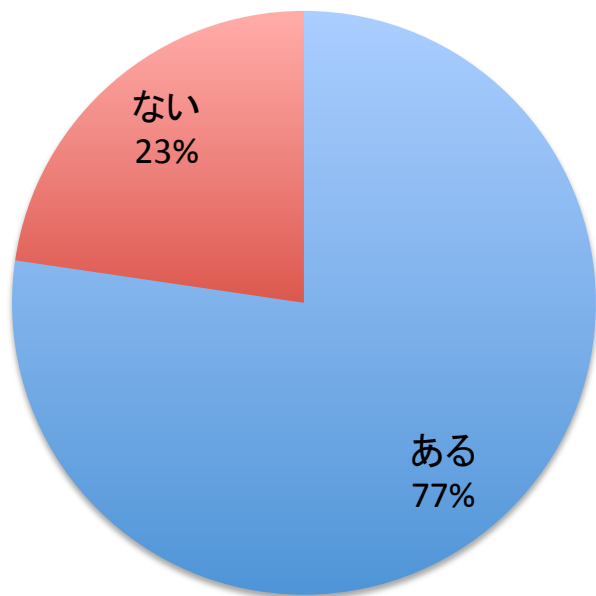
その他の大学(五十音順)

- ・ 愛知大学
- ・ 花園大学
- ・ 関西学院大学
- ・ 関西学院大学大学院
- ・ 関西国際大学
- ・ 京都学園大学
- ・ 京都大学大学院
- ・ 京都府立大学
- ・ 京都文教大学
- ・ 金城大学
- ・ 甲南大学
- ・ 香川大学
- ・ 神戸医療福祉大学
- ・ 神戸学院大学
- ・ 神戸親和女子大学
- ・ 創価大学
- ・ 大阪経済法科大学
- ・ 大阪市立大学
- ・ 大阪樟蔭女子大学
- ・ 大阪城南女子短期大学
- ・ 大阪青山大学
- ・ 大阪大学
- ・ 大谷大学
- ・ 中京大学
- ・ 中村学園大学
- ・ 追手門学院大学
- ・ 東北芸術工科大学
- ・ 同志社女子大学
- ・ 梅花女子大学
- ・ 立命館大学

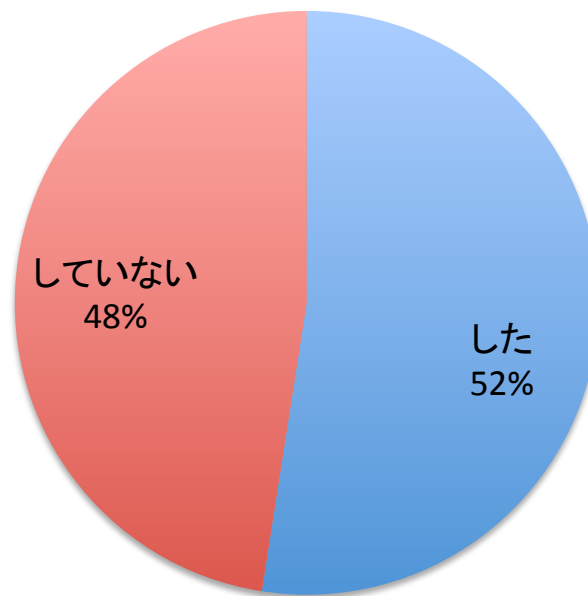
5. 参加学生－他就職フェア参加の有無（アンケート結果より）

- 他の就職説明会に参加したことがある学生は8割であり、大半の学生はすでに就職活動を始めていた。
- そのうち、社協の就職フェアに参加したことがある学生は5割であり、社協の就職フェアに参加している学生とは違う層の学生も半数以上来ていた。

他就職説明会への参加



左記の「ある」学生のうち、社協の就職フェアへの参加

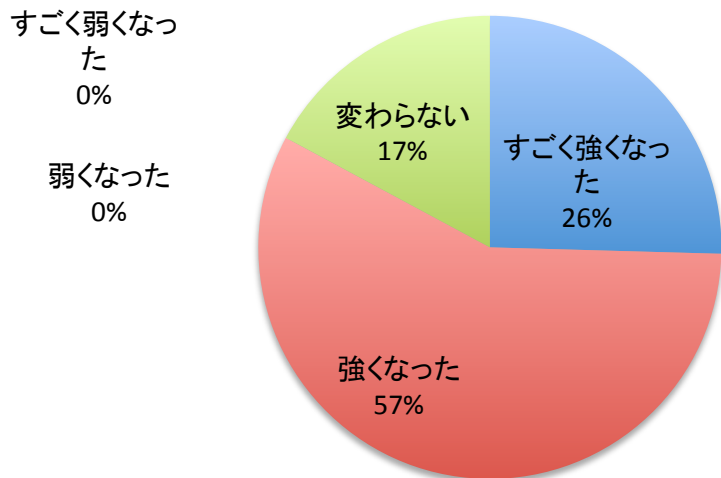


5. 参加学生－就職意欲の変化（アンケート結果より）

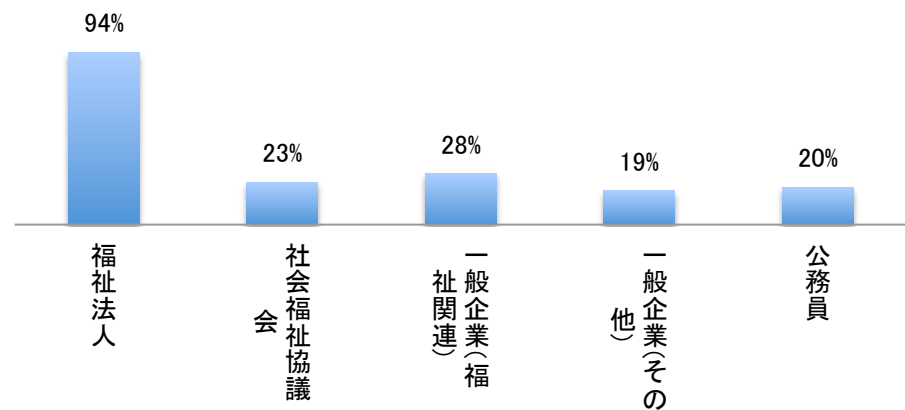
- 福祉への就職意欲が強くなった学生は8割あり、フェアに参加することで、大半の学生が福祉への興味を強くしていた。就職意欲が弱くなった学生はいなかった。
- 就職を考えている業界(複数回答あり)は、福祉法人が9割強、その後も2割前後おり、悩みながらもすでに福祉法人での就職を考えている学生がほとんどを占めていた。

→フェアに参加すれば、就職意欲を高めることができ、福祉就職へ促すことができることがわかった

福祉への就職意欲



就職を考えている業界(全体比) (複数回答可)



6. 当日の様子－オープニング



- FACE to FUKUSHI共同代表によるオープニングトーク
- 出展法人全25社による30秒ずつのリレープレゼンでの、様々な工夫を凝らした会社説明
- 受付で当日資料とともに配布した、特製FUKUSHIトートバッグ

6. 当日の様子－ブースの様子



- 出展法人22社によるブース会社説明会
- 介護男子の3社による、「介護男子スタディーズ」とのコラボ企画も実施

6. 当日の様子－トークショー－その他



- 先輩職員トークショーで、様々な法人の先輩とお話を伺う
- 就活生交流ワークショップによる、学生スタッフや参加学生同士での意見交換
- ブース訪問でシールを集めて、くじ引きに挑戦！

(参考) プレイベント (就活セミナー) の概要

日程	2017年2月23日(木) 14:00 - 16:30
会場	グランフロント大阪 TowerC カンファレンスルーム Room C05
参加者数	学生 50名
当日のプログラム	14:00-14:10 オープニング 14:10-14:50 オープニングパネルトーク 14:50-16:30 テーマ別トークセッション(2回)
当日写真	

(参考) プレセミナーの概要

日程	2017年3月19日(日) 15:00 - 18:00
会場	グランフロント大阪 TowerB カンファレンスルーム Room 08
参加者数	フェア出展法人 42名
当日のプログラム	15:00-15:25 オリエンテーション 15:25-15:40 FACE to FUKUSHIより今年度フェア等のご報告 15:40-16:30 人材採用・育成の事例共有 16:30-18:00 人材採用・育成に関する情報交換ワークショップ

当日写真

